

## 2020年度 第2回運営委員会議事録

- 日 時 : 2020年7月13日(月) 13:30~15:30
- 場 所 : サプリ村野 環境保全研修室
- 出席者 : 伊丹、市山、大倉(枚方市)、阪口、末岡、豊高、丸井、宮村、事務局
- 欠席者 : 阪本、
- 議 長 : 市山                      ■ 議事録作成 : 事務局
- 配布資料 : ・環境教育部会7月定例会議事録  
・公共交通部会 啓発チラシ案  
・スタッフ会員規定案

### 1. 報告事項

#### ①事務局報告

- ・大阪府の事業である「太陽光発電設備の設置による地域環境活動推進事業」に関し、(株)エコスタイル(大阪府と協定を結び設備提供する会社)、「社会福祉法人 福友会 特別養護老人ホーム うぐいすの里」と三者協定書を交わした。当法人は、大阪府地域環境活動推進事業による対象者となり、太陽光パネル設置施設所有者となる「うぐいすの里」と協働で地域環境活動を実施することとなる。

<http://www.pref.osaka.lg.jp/attach/27856/00320651/chirashi.pdf>

(質疑応答)

Q: その報告は会報誌に掲載しているか

A: している。大阪府の方でも掲載いただいている。

Q: 見学可能か

A: 見学可能である。大いに活用してほしい。

#### ②プロジェクトチーム・部会報告

##### ◆地球温暖化防止対策推進チーム報告

- ・今年度、エコノート参加者へアンケートを行い、取り組みの検証を行う予定をしている。
- ・ミニ講座や環境ティールームの参加者から、『環境問題や環境に関する情報があまり届いていない。知らないこと、わからないことが多い』という意見が寄せられていることを受け“必要な時に必要な情報が目に入る”“行為と関連した情報提供”が必要ではないかということになり、情報提供について検討していくこととなった。

##### ◆S-EMS プロジェクトチーム報告

- ・コロナの問題で、教育委員会から学校訪問は控えてもらいたい。学校訪問の代わりに、研修教材を作成してもらいたいとの要請があり、S-EMS 支援のための CD を作成し教育委員会へ納品した。

##### ◆環境教育部会

- ・議事録通り。
- ・7月のミーティングは、リアル+リモートという形で行った。
- ・6月末に出前授業プログラムをもって学校を訪問した。コロナ対応の現状確認と出前

授業実施の可能性を確かめた。グループで教材を一緒に使用するの難しく、一人一人に必要。また、訪問人数もできるだけ絞った方がよいようであった。

#### ◆公共交通部会

- ・スタンプラリー等のイベントができない状況である。また現在、公共交通は大変厳しい状況であるため、イベント実施に代わり何かできないかということで活動している。一つは、前回話した、タウンマップに挟み込む啓発チラシに、コロナ禍での注意啓発を加えたものとした。他に、京阪枚方市駅構内にもデジタルサイネージで3週間ポスター掲示を予定。

#### ◆自然エネルギー部会

- ・残った部員の一人と今後の活動について検討を進めている。
- ・おひさま基金については、過去の帳簿を全て洗い出し、最終約 69 万円の残余金があることを確認した。今後は、新たな口座は作らず、収支計算書に項目としてあげ、管理していくこととした。

(質疑応答)

Q：井上さんには報告したか。

A：メールを送ったが返信はない。

Q：ソロプチミストさんとの関係はどうなったか。

A：今年度9月からの会長さんや他のメンバーの方と話す機会があり、今後も当法人との関係は継続していきたいという意思を確認できた。

Q：自然エネルギー学校はどうなるのか。

A：コロナの事もあり、「夏休み親子でソーラー作り」は開催しない。秋に講演会をしたい。部員の方を相談し進めていく。

#### ◆まちづくり部会

- ・現在、活動は休止中である。

## 2. 協議事項

#### ◆自然エネルギー部会について

残っておられる部員の方との話し合いを重ね、9月には目処をたてたい。

#### ◆スタッフ会員について

案内チラシ(案)をインターン生に送付した。規定内容の検討をお願いしたい。

(変更内容)

スタッフ会員規定 ➡ スタッフ会員とは・・・

「特典」という言葉はやめる。

**\*\*次回運営委員会\*\***

9月3日(木) 13:30~15:30 サプリ村野 環境保全研修室